

市議会だより

平成15年第3回臨時市議会が10月20日開会され、議案1件を審議して同日閉会し、第4回臨時市議会は11月28日開会され、議案13件を審議して同日閉会しました。

また、第4回定例市議会は12月2日に招集され、8・9日の2日間9名の議員により、市の行政全般にわたり一般質問が行われたほか、議案等29件を審議して12月11日閉会いたしましたので、これらの議会で審議された主な内容についてお知らせいたします。



問合せ先 議会事務局
☎④ 2111 内線316番

平成15年第3回臨時市議会

(補正された予算)

平成15年度一般会計予算に衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査経費1千907万8千円が追加補正されました。

平成15年第4回臨時市議会

(可決された条例)

◆紋別市議会議員の報酬、費用弁償および期末手当支給に関する条例の一部改正

◆紋別市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

この2件の条例については、国家公務員の給与改定に準拠し平成15年12月以降支給される期末手当について、所要の改正が行われました。

◆紋別市の職員の給与に関する条例の一部改正

国家公務員の給与改定に準拠し、平成15年12月1日以降の給料等の改定について、所要の改正が行われました。

◆紋別市職員の退職手当に関する条例等の一部改正

国家公務員の退職手当支給水準の引き下げに準拠し、平成15年12月以降の退職手当率改定など、所要の改正が行われました。

(補正された予算)

給与関連条例の改正に伴い、平成15年度一般会計予算において給与費等9千888万9千円が減額補正されました。

このほか、国民健康保険事業特別会計

など7つの特別会計及び水道事業会計についても予算補正が行われました。

平成15年度第4回定例市議会

(補正された予算)

平成15年度一般会計予算に1億8千886万5千円が追加され、予算総額で19億7千950万6千円となりました。追加された内訳は次のとおりです。

- 総務費 3千284万円
- 民生費 9千800万3千円
- 農林水産業費 4千575万5千円
- 商工費 800万円
- 教育費 426万7千円

また、老人保健事業特別会計予算に医療給付経費4億3千539万2千円が追加されたほか、国民健康保険事業特別会計(8千998万5千円)介護老人福祉事業特別会計(134万7千円)についても予算補正が行われました。

(可決された条例)

◆紋別市個人情報保護条例の制定

市民の個人情報保護するため、本市が保有する個人情報の適正な取扱いと自己情報の開示請求等に関する条例が制定されました。

◆紋別市税条例の一部改正

過疎地域自立促進特別措置法による地域指定に基づき、引き続き固定資産税の課税免除措置を講ずるため、所要の改正が行われました。

(案例以外の議案)

◆あらたに生じた土地の確認について
◆町の区域の設定及び変更について

この2件の議案は、紋別港港湾計画等に基づき公有水面を埋め立てたことにより、港湾施設用地など新たに生じた土地を確認するとともに、町の区域を新たに設定もしくは隣接区域へ編入したものです。

(決算の認定)

平成14年度紋別市各会計の歳入歳出決算については、平成15年第3回定例会で決算審査特別委員会を設けて、閉会中継続審査を行ってきましたが、本定例会で認定されました。

(人事)

◆市政功労者の表彰

紋別市市政功労者表彰条例による平成15年の市政功労者として、つぎの方々を表彰することに決まりました。

- 河野 トモ子さん(幸町4)
- 安田 昭博さん(花園町6)
- 山中 憲一さん(北浜町2)

(意見書)

次の5件の意見書が原案可決されました。

- ◎義務教育費国庫負担制度の堅持についての要望意見書
- ◎季節労働者の冬期雇用援護制度に係わる意見書
- ◎新たな雇用を創出するための起業・創業環境の早急な整備を求める意見書
- ◎観光立国へ積極的な施策推進を求める意見書
- ◎自衛隊のイラク派遣に慎重対応を求める意見書

平成15年度 紋別市技能功労者表彰

1月24日に平成15年度紋別市技能功労者として、6名の方々を表彰しました。この表彰は同一職種に従事し、技能に優れ、後継技能者の育成にも尽力し、業界発展に貢献するなど、他の技能者の模範として認められる方々を対象とした表彰です。



岩本 正勝さん
昭和13年11月5日
(65才)
菓子製造

昭和29年より菓子製造業に従事。知識、技能の習得向上に努め、昭和42年菓子店を開業した。菓子製造一筋50年、その間、製菓衛生士に合格し、その技能は高く評価されている。また、菓子同業組合副会長として、業界の信頼を受けている。



橋 明さん
昭和15年8月13日
(63才)
電気

電気工事業界に入り、以来48年間電気工事業一筋に勤め上げ、現在は社長として活躍している。また、電気工事業協同組合紋別支部の総務委員長として、支部の運営を積極的に行い、組合員、会員の信頼も厚い。



斉藤 正昭さん
昭和18年3月20日
(60才)
金属機械加工

昭和33年、溶接工の職に従事。船舶内燃機関及び陸上工作機械など幅広く仕事をこなし、技術を磨き、厚い信頼を得ている。入社以来、溶接工一筋、誠意を持って仕事に取り組み、平成7年には北海道運輸局局長賞を受賞した。



鹿角 実さん
昭和15年5月15日
(63才)
電気

昭和34年より電気工事に係る職に身を投じ、当初は工事を中心に技能を習得。その後、電気機器の修理、特に回転機の巻線技能の習得に努め、現在当地域では希少の技術者として評価がある。人材僅少の分野であり、その営業範囲は広い。



荒 栄助さん
昭和16年1月22日
(62才)
建築大工

家業の家具店から身を起こし、以来、木工大工の道を目指し一筋に歩む。習得する技能の深化のため、多くの事業所を経験してその基盤を獲得し、現在に至る。その卓越した技量は、事業所はもとより、他事業所、同業職からの評価も高い。



橋本 政敏さん
昭和18年12月12日
(60才)
建築大工

昭和34年、かねてより関心のあった木による建築の道に入り、以来大工工事一筋に40数年歩んできた。技能の習得・深化に努力し、平成12年、独立自営を成し遂げた。昭和63年には訓練功労賞、平成6年には優良技能賞を受賞した。